

オンライン

2025



緘黙研修講座

場面緘黙（ばめんかんもく）について正しい知識と援助技術を学ぶための研修講座を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております

LIVE

2025年3月16日（日）14:00～16:30

見逃し配信

2025年5月31日まで（申込み〆切は5月30日）

〈第一部〉事例から
学ぶ①

場面緘黙児(者)の多様性と支援のあり方

成瀬智仁氏（大阪府・滋賀県スクールカウンセラー）

〈第二部〉事例から
学ぶ②

場面緘黙支援におけるオンライン技術の活用と親子へのアプローチ

山中智央氏（島根大学教育研究推進学系講師）

コメンテーター

奥田健次氏（学校法人西軽井沢学園）

日時

2025年 **3月16日**（日）14:00～16:30

*見逃し配信は、ライブ配信終了後、1週間程度で視聴URLをお知らせします。

配信期間は2025年**5月31日**までです。

対象

教員・保育士・支援者・研究者等。当事者・経験者・保護者も参加可能です。
(高校生以下のご参加はご遠慮ください)

参加費

一般：3000円 学生：1000円

(ライブ配信・見逃し配信とも同額です)

申込方法

↓お申込フォーム

申込みフォームからお申込ください。

<https://mutism2025.peatix.com>



◆申込み〆切 ライブ配信：2025年3月16日
見逃し配信：2025年5月30日まで



- 研修はZoomで行います
- ネット環境やZoomの設定は各自ご準備ください
- 操作・設定に関するお問合せには対応できません。

※録画・録音・スクリーンショット撮影は禁止です。
(主催者は配信用の録画を行います)

日本場面緘黙研究会 ホームページ

お問合せは、ホームページからメールにてお願いします。

<https://mutism>



〈第一部〉事例から学ぶ①

成瀬智仁氏（大阪府・滋賀県スクールカウンセラー）

臨床心理士・公認心理師

大阪教育大学大学院 糸永和文氏より臨床動作法の指導を受ける

兵庫教育大学大学院 藤田継道氏より行動療法の指導を受ける

富永良喜氏より臨床動作法の指導を受ける

所属学会 日本心理臨床学会 日本教育心理学会、日本ストレスマネジメント学会
日本特殊教育学会、日本EMDR学会

大阪府立高等学校教諭

関西外国語大学、神戸国際大学、京都西山短期大学講師

大阪府・大阪市スクールカウンセラー、滋賀県スクールカウンセラー

京都洛南高等学校・中学校スクールカウンセラー

2015年度より「緊張や不安の強い子どもへのワークショップ」を毎年実施

＜場面/選択性かんもく（緘黙）児へのカラダ・こころあそび支援プログラム＞

- ・京都西山短期大学地域貢献事業として各専門教員の協力
- ・京都市、京都新聞、オムロン、明治安田生命などから後援、助成金

〈第二部〉事例から学ぶ②

山中智央氏（島根大学教育研究推進学系講師）

広島大学大学院、鳥取大学大学院にて臨床心理学を学び、その後、鳥取大学学生支援センターを経て、2023年4月より島根大学 教育研究推進系障がい学生支援室講師に着任。障がいのある方々を中心とした相談・支援活動に従事。公認心理師・臨床心理士として、科学的根拠に基づく支援モデルの構築を目指している。

場面緘黙に関する研究では、場面緘黙児・者の主観的な治癒感や保護者支援（ペアレント・トレーニング）をキーワードとして、研究・実践を継続している。これらの活動は国内外で高く評価されており、場面緘黙者の主観的治癒感に関する論文は2022年に

「European Child & Adolescent Psychiatry」に掲載され、実践にて取り組んでいる研究結果は2023年に日本認知・行動療法学会にて「最優秀研究報告賞」を受賞している。近年は、科学研究費助成事業の分担研究者として、遠隔技術を活用した場面緘黙児とその親に対する新たな遠隔家庭介入プログラムの開発を進めている。

今回の発表では、上記成果を取りまとめ、場面緘黙支援にてオンライン技術を活用し親子に支援を実施した事例を紹介する。